

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
 コード番号 4705 URL <http://www.clip-cor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上憲氏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当兼マネージャー (氏名) 徳野順一
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 052-732-5200

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,012	△6.0	45	△42.0	46	△41.7	6	△20.9
25年3月期第1四半期	1,077	△2.1	78	△36.1	79	△38.3	8	△83.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △2百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 21百万円 (△56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.53	—
25年3月期第1四半期	1.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,661	5,594	84.0
25年3月期	6,656	5,777	86.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,594百万円 25年3月期 5,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,361	△1.3	414	△3.6	417	△3.7	246	0.8	54.97
通期	4,842	△0.5	945	△3.1	951	△2.9	561	△1.4	125.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	4,536,000 株	25年3月期	4,536,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	50,667 株	25年3月期	50,605 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	4,485,366 株	25年3月期1Q	4,485,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安基調への転換や株式市況の活況等景気回復に対する期待は高まりつつあります。

学習塾業界におきましても、新学習指導要領の実施に伴い、受験や補習のニーズは高まっており、個別指導学習塾の乱立等、ますます塾生確保のための過激さを増しております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、生産性効率基準に基づいた教室統廃合の徹底のほか、積極的な中途採用と理科実験授業・野外体験授業及び農業体験授業などの新たな教育サービスの提供等、従来からの対策に継続して取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高10億12百万円(前年同期比64百万円減)となりました。

利益面につきましては、営業利益45百万円(前年同期比32百万円減)、経常利益46百万円(前年同期比33百万円減)、四半期純利益6百万円(前年同期比1百万円減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールを含む当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は7,580名(前年同期比5.7%減)となりました。この結果、売上高は5億69百万円(前年同期比29百万円減)となり、セグメント損失は、16百万円(前期セグメント利益10百万円)となりました。

(スポーツ事業)

一方、スポーツ事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は19,766名(前年同期比10.5%減)となり、売上高3億63百万円(前年同期比32百万円減)、セグメント利益は、86百万円(前年同期比1百万円減)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は65百万円(前年同期比0.6百万円減)、セグメント損失は13百万円(前期セグメント損失11百万円)となりました。

(その他)

バスケット教室の運営・金属加工事業・農業事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は15百万円(前年同期比2百万円減)、セグメント損失は11百万円(前期セグメント損失8百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は55億48百万円(前連結会計年度末比7百万円増)となりました。

これは主に、現金及び預金が9百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は11億12百万円(前連結会計年度末比3百万円減)となりました。

これは主に、投資その他の資産が3百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は9億93百万円(前連結会計年度末比1億81百万

円増)となりました。

これは主に、短期借入金が1億20百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は73百万円(前連結会計年度末比5百万円増)となりました。

これは主に、退職給付引当金が5百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は55億94百万円(前連結会計年度末比1億82百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が1億72百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期は、主力事業であります教育事業及びスポーツ事業におきまして平均生徒数実績が、教育事業は予想比347名減少(△4.4%)、スポーツ事業は予想比293名減少(△1.5%)と予想を下回る水準で推移いたしました。

このため、連結売上高及び営業利益等は予想を下回る水準となりました。

第2四半期以降、生徒数増加のための各種対策や講習会・映像授業等の販売強化等の対策を図るとともにコスト削減に努めることにより、第2四半期累計期間及び通期共に前回公表数値と同額を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,257,563	5,266,731
受取手形及び売掛金	23,367	22,228
商品及び製品	113,138	101,837
原材料及び貯蔵品	8,804	9,707
その他	137,722	147,977
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	5,540,589	5,548,475
固定資産		
有形固定資産	288,720	289,826
無形固定資産	47,866	47,075
投資その他の資産	779,736	775,979
固定資産合計	1,116,323	1,112,881
資産合計	6,656,912	6,661,357
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,385	23,452
短期借入金	200,000	320,000
未払法人税等	173,567	34,325
賞与引当金	83,092	132,814
その他	322,771	482,922
流動負債合計	811,815	993,515
固定負債		
退職給付引当金	46,578	52,164
資産除去債務	14,348	14,391
その他	6,938	6,512
固定負債合計	67,866	73,068
負債合計	879,681	1,066,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,555,981	5,383,436
自己株式	△37,139	△37,205
株主資本合計	5,761,242	5,588,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,988	6,143
その他の包括利益累計額合計	15,988	6,143
純資産合計	5,777,230	5,594,773
負債純資産合計	6,656,912	6,661,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,077,413	1,012,615
売上原価	715,887	678,334
売上総利益	361,526	334,281
販売費及び一般管理費	283,505	289,034
営業利益	78,020	45,246
営業外収益		
受取利息	291	339
受取配当金	1,119	1,451
その他	829	207
営業外収益合計	2,239	1,998
営業外費用		
支払利息	923	878
その他	11	85
営業外費用合計	934	963
経常利益	79,325	46,280
特別損失		
固定資産除却損	2,223	1,165
投資有価証券評価損	28,145	—
特別損失合計	30,368	1,165
税金等調整前四半期純利益	48,957	45,115
法人税等	40,268	38,244
少数株主損益調整前四半期純利益	8,688	6,870
四半期純利益	8,688	6,870

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,688	6,870
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	13,278	△9,845
その他の包括利益合計	13,278	△9,845
四半期包括利益	21,967	△2,974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,967	△2,974
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	598,659	396,410	66,526	1,061,596	15,817	1,077,413	—	1,077,413
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	2,528	2,528	△2,528	—
計	598,659	396,410	66,526	1,061,596	18,346	1,079,942	△2,528	1,077,413
セグメント利 益又は損失 (△)	10,840	87,332	△11,789	86,383	△8,362	78,020	—	78,020

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化粧品販売事業・金属加工事業・バスケット教室事業及び農業事業を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	569,649	363,589	65,880	999,119	13,496	1,012,615	—	1,012,615
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	1,871	1,871	△1,871	—
計	569,649	363,589	65,880	999,119	15,367	1,014,487	△1,871	1,012,615
セグメント利 益又は損失 (△)	△16,227	86,211	△13,258	56,725	△11,479	45,246	—	45,246

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・金属加工事業及び農業事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。